

レジメン名：XP（カペシタビン+シスプラチン）+トラスツズマブ療法

がん種：HER2過剰発現が確認された治癒切除不能な進行・再発の胃がん

1 コースの期間：21日

No.	薬品名	1日投与量	投与方法	投与時間	投与日					備考
					1	～	15	～	21	
1	ホスアプレピタント 生理食塩液	150 mg 250 mL	点滴静注	1時間	○					※ホスネツピタント235 mgに 代替する場合もあり
2	パロノセトロン デキサメタゾン	0.75 mg 9.9 mg	点滴静注	15分	○					
3	生理食塩液	250 mL	点滴静注	1時間	○					
4	トラスツズマブ 生理食塩液	8 mg/kg (2回目以降は6 mg/kg) 250 mL	点滴静注	*90分	○					*2回目以降は30分に短縮可能
5	フロセミド	20 mg	静脈注射	ワンショット	○					
6	シスプラチン 生理食塩液	80 mg/m ² 500 mL	点滴静注	2時間	○					
7	生理食塩液	50 mL	点滴静注	15分	○					
8	カペシタビン錠	2000 mg/m ²	経口	2週間	1日2回 朝夕食後 Day1夕～Day15朝まで					

◎並行して1000～1500 mLの補液を実施

◎4週間を超えた場合：トラスツズマブ8 mg/kgで投与

◎カペシタビンは体表面積（BSA）にあわせて下記の用法・用量にて内服

BSA < 1.36 m² : 2400 mg/day 2×朝夕食後

1.36 m² ≤ BSA < 1.66 m² : 3000 mg/day 2×朝夕食後

1.66 m² ≤ BSA < 1.96 m² : 3600 mg/day 2×朝夕食後

1.96 m² ≤ BSA : 4200 mg/day 2×朝夕食後

更新日：2023年11月